

A7394 西武4000系「52席の至福」4両セット

予価:27,720円(本体価格25,200円)

JANコード:142615 カート内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
実車	西武鉄道では1988年、秩父線の飯能～西武秩父間の輸送改善および秩父鉄道線への直通運転用として4000系を登場させました。車体色は白色を基本に赤・青・緑の帯を腰部に巻いた「ライオンズカラー」で、台車・制御器・電気機器類は当時廃車された車両のものを活用する形で4両編成12本が1992年までに順次製造されました。先頭車のうち奇数号車にはトイレ・自動販売機が設置されています。2002年にはワンマン対応工事が行われ、運転台機器の一部交換、放送設備の変更、車端部座席配置の変更(ロングシート化)、自動販売機の撤去などが行われました。「西武 旅するレストラン “52席の至福”」は2016年より運行されている観光列車です。4000系を改造し全52席がレストランとなっています。各車ごとそれぞれ秩父地方の四季をイメージしたラッピングが施されています。
商品概要	・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実 ・西武鉄道のレストラン列車を製品化 ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器、テーブルライト点灯 ・フライホイール付動力ユニット搭載

ブルーのベースカラーにカラフルなイラストをラッピング

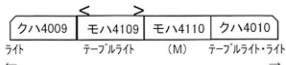


西武 旅するレストラン
52席の至福
fifty two seats of happiness

西武鉄道株式会社商品化許諾済

- ボディのイラストを美しく印刷
- モハ4109、クハ4010のテーブルライト点灯
- トイレ窓が埋められたクハ4010側面、全車座席パーツ、モハ4110、クハ4010の床下を新規作成
- 前面先行表示印刷済
- 1号車(クハ4009):「春:芝桜、長瀬の桜」
- 2号車(モハ4109):「夏:秩父の山の緑」
- 3号車(モハ4110):「秋:秩父連山の紅葉」
- 4号車(クハ4010):「冬:あしがくぼの氷柱」

編成図(A7394)



オプション 幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカブラー密連・灰:F0002

付属品 なし